

*第46回 安全工学セミナー 開催案内 *

-安全工学会が提供する歴史ある安全教育の講座。安全担当者、プラント管理者等にお勧めします-

安全工学セミナーを下記のように実施いたします。各分野の第一人者による安全工学の基本から応用まで一貫して行われる講義で、大変好評をいただいております。今年度もより一層、内容を充実させております。ぜひ、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

主催	特定非営利活動法人安全工学会		
協賛	(50音順・予定含む) 化学工学会、化学工学会安全部会、火薬学会、近畿化学協会、次世代センサ協議会、静電気学会、石油化学工業協会、石油連盟、総合安全工学研究所、電気化学会、電気学会、土木学会、日本化学会、日本化学工業協会、日本火災学会、日本機械学会、日本金属学会、日本建築学会、日本高圧力学会、日本高圧力技術協会、日本材料学会、日本信頼性学会、日本人間工学会、日本燃焼学会、日本非破壊検査協会、日本芳香族工業会、腐食防食学会		
開催日時	・物質危険性講座	2024年8月27日(火)・28日(水)	締切:2024年8月5日(月) 会場:A
	・危険現象講座	2024年10月16日(水)・17日(木)	締切:2024年9月25日(水) 会場:B
	・プラント安全講座	2024年11月12日(火)・13日(水)	締切:2024年10月22日(火) 会場:B
	・安全マネジメント講座	2025年1月23日(木)・24日(金)	締切:2025年1月6日(月) 会場:B 予定
会場	A:スペースまる八 会議室B,C 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-12-2 (東京メトロ日比谷線・東西線 茅場町駅より徒歩1分、JR京葉線 八丁堀駅より徒歩10分) B:アロマビル 7F 701会議室 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 (東京メトロ日比谷線・東西線 茅場町駅より徒歩2分、JR京葉線 八丁堀駅より徒歩5分)		
募集人員	各講座 現地30名、オンライン50名 (Zoom使用) ※いずれも先着順の受付とさせていただきます		
参加費 テキスト代を含む	◇ 安全工学会会員(*) 及び協賛団体会員	全講座 一括申込 160,600円 (税込) 各講座 単独受講 53,350円 (税込) /講座	
	◇ 非会員	全講座 一括申込 213,400円 (税込) 各講座 単独受講 74,800円 (税込) /講座	
	* 現地参加、オンライン参加とも、参加費は変わりません。 * 法人会員として参加費割引の対象になるのは、法人名が完全に一致する場合のみです。子会社・グループ会社等は、関係性や出資額等にかかわらず別の法人として扱い、参加費割引の対象外とさせていただきますのでご了承ください。法人会員の一覧はホームページで確認いただけます。 例: 法人名「安全工学株式会社」の場合 「安全工学株式会社 大阪事業所」 → ○対象 「株式会社安全工学サービス」(100%子会社)、「安全工学ホールディングス株式会社」(親会社) → ×対象外		
セミナー構成	物質危険性講座	発火・爆発危険性を有する物質の性質や取り扱い及び事故事例に関する基礎講座です。安全管理の実務担当者には、必須講座です。運転・保全などの現場担当者が、基礎技術・知識を平易に得る講座です。	
	危険現象講座	火災・爆発現象、反応特性を理解することによりその潜在危険を把握し、事故事例及び火災・爆発による災害防止の知識を取得する基本講座です。安全管理の実務担当者には、必須講座です。運転・保全などの実務担当者が、基礎知識を習得する機会となります。物質危険性講座も併せて受講されるのが望ましいです。	
	プラント安全講座	プラントを安全に維持するため、安全設計、安全性解析、HAZOP、リスクの考え方などを平易に解説する講座です。設計・生産管理・運転の実務担当者がプロセス安全の基礎知識を習得する機会となります。安全管理の実務担当者にも推奨される講座です。	
	安全マネジメント講座	日々の安全管理・安全活動・教育や事故事例の活用などをわかりやすく解説する講座です。製造現場において部下を持つ管理職の方々には、必須講座です。若手の教育・指導を担当する方々にも、知識を習得する機会となります。	
テキスト	参加者には各講座のテキストを事前にお送りします(テキストのみの販売はいたしません)。		
修了証書	各講座の修了者には修了証書をお渡しいたします。また、全講座修了された方には、全講座修了の修了証書をお渡しいたします。		
申込方法	安全工学会ホームページのオンラインフォームからお申し込みください。複数名分を一括でお申込みの場合、ホームページに専用Excelフォームがございますので、ご利用ください。 * 締切後のキャンセルはお受けいたしかねます。代理の方がご参加ください。 * 締切後、請求書等をお送りします。		
お申込みお問合せ	特定非営利活動法人 安全工学会 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F E-mail: 申込み専用 moushikomi@jsse.or.jp / 問合せ専用 jsse-2004@nifty.com TEL: 03-6206-2840 FAX: 03-6206-2848 URL: https://www.jsse.or.jp/		

※ 第46回 安全工学セミナー プログラム ※

※ 講師及び講演内容、順序等は、都合により変更になる場合があります。詳細はホームページで随時更新いたします。

講座	開催日	時間	演題	講師
物質危険性講座	2024年 8月27日(火) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	危険性物質の概要	新井 充(東京大学名誉教授)
		12:30～ 14:30	引火危険性物質	岩田 雄策 (消防庁消防大学校消防研究センター)
		14:45～ 16:45	爆発性物質(火薬・自己反応性物質の危険性)	松永 猛裕 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)
	2024年 8月28日(水) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	ガスの燃焼爆発危険性(燃焼爆発危険性を持った可燃性ガスや支燃性ガスについて)	椎名 拓海 (国立研究開発法人産業技術総合研究所)
		12:30～ 14:30	粉じん爆発危険物質	八島 正明(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
		14:45～ 16:45	有害物質	大谷 勝己(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
危険現象講座	2024年 10月16日(水) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 12:30	反応危険性 (化学反応に起因される災害とその防止)	若倉 正英(特定非営利活動法人保安 力向上センター)
		13:30～ 16:30	凝縮相爆発の現象解析 (爆発現象の理解とリスク管理技術)	三宅 淳巳(横浜国立大学)
			(各講座演習を含む)	
	2024年 10月17日(木) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 12:30	静電気危険性(静電気災害の発生機構と対策)	山隈 瑞樹 (公益社団法人産業安全技術協会)
		13:30～ 16:30	ガス・蒸気系爆発の現象解析 (ガス爆発現象の理解と防止対策)	土橋 律(東京理科大学)
			(各講座演習を含む)	
プラント安全講座	2024年 11月12日(火) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	プラント安全設計 (化学プロセスの安全設計の考え方と事例)	島田 行恭(独立行政法人労働者健康 安全機構 労働安全衛生総合研究所)
		12:30～ 14:30	プロセス安全性解析手法 (FMEA,FTA,HAZOP,What-Ifなど)	上田 邦治(千代田化工建設株式会社)
		14:45～ 16:45	HAZOPの基本 (連続プロセスHAZOPと非定常HAZOP)	高木 伸夫 (システム安全研究所)
	2024年 11月13日(水) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	SILスタディの概要とLOPA	角田 浩 (レジリエント安全研究所)
		12:30～ 14:30	石油・化学プラントの火災・爆発リスクマネジメント	野本 泰之 (特定非営利活動法人保安力向上セ ンター)
		14:45～ 16:45	化学プラントにおけるリスクベースメンテナンス	柴崎 敏和(千代田化工建設株式会社)
安全マネジメント講座	2025年 1月23日(木) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	現場安全と経営安全をつなぐマネジメント技術	野口 和彦(横浜国立大学)
		12:30～ 14:30	化学プラントの安全マネジメントと教育訓練	半田 安(元三井化学株式会社)
		14:45～ 16:45	岐路にきた日本の安全マネジメント	中村 昌允((一社)京葉人材育成会)
	2025年 1月24日(金) 現地会場および オンラインによる ハイブリッド開催	9:30～ 11:30	安全マネジメントの体系と要点	向殿 政男(明治大学名誉教授)
		12:30～ 14:30	安全文化と組織的な事故予防	東瀬 朗(新潟大学)
		14:45～ 16:45	パネルディスカッション	野口 和彦(横浜国立大学)、他